

備える 防災

避難情報 自らの命は自ら守る

「平成30年7月豪雨」を踏まえ、水害時(洪水・崖崩れ)などの人命に危険が及ぶ恐れがあるときの避難情報等の提供について、住民がとるべき行動が直感的に分かるよう警戒レベルを5段階の数字で示すことになりました。

【防災対策課防災担当】

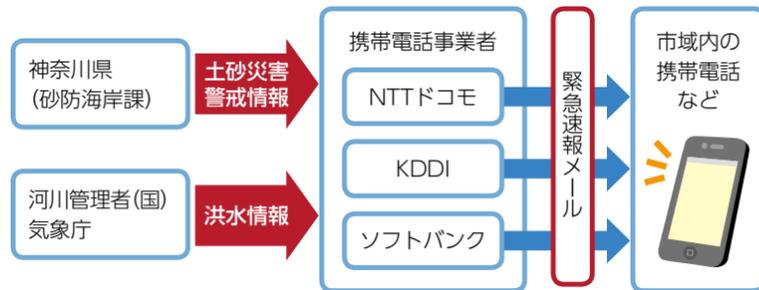
警戒レベルの5段階区分

警戒レベル	とるべき行動	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。	災害発生情報 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令〔市町村が発令〕
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難 しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※ ※ 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令〔市町村が発令〕
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者 は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 〔市町村が発令〕
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 〔気象庁が発表〕
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 〔気象庁が発表〕

各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

土砂災害や相模川の氾濫の危険時に緊急速報メールを配信

土砂災害の危険性や相模川が氾濫する可能性が高まったときに、住民の自主的で速やかな避難等の防災活動を促すため、携帯電話事業者が提供する緊急速報メールを活用し、土砂災害警戒情報(神奈川県)や洪水情報(国土交通省)を配信します。



「緊急速報メール」は、携帯電話事業者が無料で提供するサービスで、国や地方公共団体による災害・避難情報等を、回線混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末(スマートフォン・携帯電話)に一齐に配信するものです。

これらの情報が発信されていなくても、身の危険を感じた場合はご自身の判断で積極的に自主避難をしてください。

視覚、聴覚、触覚、嗅覚などの感覚を使って鑑賞する新しい展覧会

美術館まで(から)つづく道

美術館周辺は、昔からの細い道が入り組んでいるため、「道に迷いやすい」と言われることがあります。しかし、美術館が参加するMULPAというプロジェクトで、ある弱視の方が、この複雑な道を「むしろ迷路のように楽しんだ」と言いました。これをきっかけに、美術館周辺の道が複雑で分かりにくいという要素を異なる認識や価値観から捉えるため、インクルーシブデザインを用いたフィールドワークを、2018年から1年にわたり行いました。

本展では、フィールドワークの参加アーティストが実際に茅ヶ崎を歩いた体験をもとに創作し、視覚、聴覚、触覚、嗅覚などあらゆる感覚を用いて鑑賞する新たな作品を展開します。

【美術館 ☎ (88) 1177】

MULPA

かながわ国際交流財団の呼びかけにより、2016年に立ち上がったアートプロジェクト。多様な人々・団体とつながりながら、定住外国人や障害のある方々の美術館へのアクセシビリティを高めることが意識されている



インクルーシブデザイン

高齢者、障害者、外国人など多様な人々を、プロセスの最初から巻き込むデザイン手法

会期 **7月14日(日)~9月1日(日) 10時~18時**
(入館は17時30分まで)

休館日 月曜日(7月15日、8月12日は開館)、7月16日(火)、8月13日(火)
料金 一般600円(500円) 大学生500円(400円)

()内は20人以上の団体料金。高校生以下、障害者とその介護者、市内在住で65歳以上の方は無料

協賛協力

ホルベイン画材(株)
(株)インクルーシブデザイン・ソリューションズ、公益財団法人かながわ国際交流財団、(株)資生堂、高砂香料工業(株)、神戸芸術工科大学デジタルクリエイションラボ、MULPA

助成

公益財団法人花王芸術科学財団



関連イベントの詳細は美術館内で



「土手の上で」 原良介



「音鈴」 金箱淳一+原田智弘

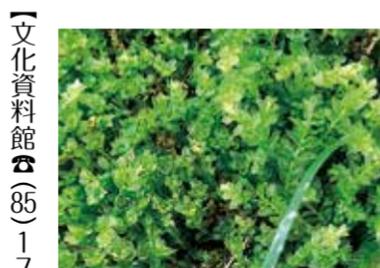
ハイゴケの生態
山地、林の中、公園などで見られ、市内では南部の高砂緑地、北部の県立茅ヶ崎里山公園などで大きな群落(植物の集まり)が見られます。
地上、岩上、木の根元、切り株、朽ち木、樹幹などに着生して、黄緑色のマット状の美しい



切り株に這うハイゴケ

これまでの調査で、市内には106種のコケ植物が確認されています。その中でもっとも見つけやすい種類の一つがハイゴケです。コケ植物は藓類、苔類、ツノゴケ類の三つに分類され、ハイゴケはコケ植物(藓類)ハイゴケ科に属するコケ植物で、日本全国に分布しています。

茅ヶ崎市は降水量が少なめで、コケ植物にとって良好な環境とはいえませんが、ハイゴケは比較的乾燥に強く、日なたでも良く育ちます。



コツボゴケ

【文化資料館 ☎ (85) 1733】

コケ庭やコケ玉にも
乾燥に強く成長が早いいため、古くから日本庭園のコケ庭の材料に使われる他、近年のコケブームのつてコケ玉にも使われています。同じような環境に生育するチョウチンゴケ科のコツボゴケなどと共に、鳥が巣を作る際の材料としても使われます。
よく見てみると、普段の生活範囲にもさまざまなコケ植物の仲間が生息しています。ぜひ観察してみたいかがでしょうか。

茅ヶ崎の身近な自然

ハイゴケ

写真・文/文化資料館自然資料整理グループ

